

平成28年度

# 自己評価報告書

平成29年 3月1日

山梨秀峰調理師専門学校

## 基準1 教育理念・目的・育成人材像

### 点検中項目【1-1】理念・目的・育成人材像

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念・目的・育成人材像は定められているか	3	調理師養成校としての役割を認識し、本校の理念・目的・育成人材像を定めている。理念等については学生全員に配布する学生の手引きにも掲載しているが、様々な機会を捉え職員、学生、保護者にも話をしているが、その浸透度合いを確認してこなかったため今後課題として取り組む。
2	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	3	講師は現在も現場で活躍している方に依頼しているから、業界の最新情報を踏まえて授業を行っている。また、学生の希望に応じて校外実習先を探し、校外実習を実施しているため、業界のニーズについての理解も深まっている。
3	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。	4	実践教育を重んじ校外実習や料理研修、またボランティアの推進、特別講義など特色ある活動に取り組んでいる。
4	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	1	将来構想は毎年見直し、年度初めには理事会で決定し、それに基づき学校が動いている。しかし、それを皆に周知させるという点において不十分なので改善していく。

## 基準2 学校運営

### 点検中項目【2-2】運営方針

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等に沿った運営方針を定めているか	2	年度始めに全職員と講師全員が参加する第1回講師会議において、校長より今年度の方針が示される。また、各部署の責任者から教育方針と指導方針についての話があり、共通理解を図り指導を行っている。方針が十分浸透するように今後の課題としさらに取り組んでいく。

### 点検中項目【2-3】事業計画

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等を達成するための事業計画を定めているか	3	各事業の計画立案から実行まで業務分担を明確にしている。実施後の反省、見直しは職員会議等で行っている。中・長期の事業計画の理解が全員に良く理解されていないと思えることから繰り返し周知徹底を図っていく。

### 点検中項目【2-4】運営組織

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	設置法人の組織運営を適切に行っているか。	3	理事会は毎月定期的に行われ議事録を作成し、記録を適切に保管している。決定事項は職員会議等で全職員に伝達されている。
2	学校運営のための組織を整備しているか	4	学校運営の組織に関する規程は「事務組織規定」として整備されており、意思決定の権限等が明確にされており、各部署の分掌する内容も明記してある。

点検中項目【2-5】人事・給与制度

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	人事・給与に関する制度を整備しているか。	2	給与支給等に関する基準・規程等は整備されており、適切に運用されている。しかし、計画的な人材確保はできていない。また、人事考課制度についてはまだ導入されておらず、検討されていない。今後の課題である。

点検中項目【2-6】意思決定システム

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	意思決定システムを整備しているか。	3	意思決定のためのシステムについては、「事務組織規定」に明確にされており、意思決定の権限や役割分担等も明確化されている。

点検中項目【2-7】情報システム

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか。	2	サーバーを設置し校内ランが整備され、情報の共有化がスムーズにできるようになったが、まだ活用が始まったばかりで効率化が十分とは言えない。

基準3 教育活動

点検中項目【3-8】目標の設定

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4	理念の達成に向けて教育課程を編成し、実施方針を文書化するなど明確にしている。しかし、指導のあり方については常に話し合うことをしていかなければならない。
2	学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3	学期毎に到達目標を掲げ、それに向けて指導している。年間を通じて、到達レベルの達成に向けた取り組みを継続していく。

点検中項目【3-9】成績評価・単位認定等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4	調理師養成施設指導要領に準拠して教育課程を編成しているので、1年生課程では独自性は出せないが、2年生課程については選択科目で特色を出している。
2	教育課程について、外部の意見を反映しているか	2	教育課程編成委員会の委員に卒業生や業界関係者、就職先等が入っているが、委員の意見を参考に教育課程の編成については見直しをしている。
3	キャリア教育を実施しているか	1	毎年、卒業生を招いての就職セミナーや企業の経営者を招いての講演会など行っている。また、広報部と担任による3者面談を行い本人の希望や適性を生かした進路指導を行う等、キャリア教育を実施している。卒業生の評価や就職先の評価などを今後は取り入れる。
4	授業評価を実施しているか	4	授業改善に繋げるための生徒による授業評価アンケートを平成27年度から調理実習も含め全教科で年2回実施している。結果については職員会議及び講師会議で公表している。

点検中項目【3-10】成績評価・単位認

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	3	成績評価や履修認定などについて定めた「学則」や「学則細則の手引き」などを学生全員に配布する「学生の手引き」掲載しており、それを年度初めに丁寧に説明している。運用も適切に行われている。
2	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	4	コンテストに参加した学生の成績等については結果の報告を会議で行い、入賞した場合校納式で全生徒にも披露している。

点検中項目【3-11】資格・免許の取得の指導体制

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	目標とする資格・免許は、教育課程上で明確に位置付けているか	4	目標とする「技術考査」の合格を目指して教育課程が組まれ、授業の進度も試験日程に合わせ取り組んでいる。
2	資格・免許取得の指導体制はあるか	3	「技術考査」や「食育インストラクター」の資格取得を目指して特別講座を組むなど指導体制を組んでいる。不合格者や卒業後の指導体制は今後の課題である。

点検中項目【3-12】教員・教員組織

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	3	専門知識、技能を備えた各分野のエキスパートと言える方を講師として迎入れている。教員の採用を計画的に行っていくことが課題である。
2	教員の資格向上への取組を行っているか	3	教員の教授力アップを図る研修等の取り組みが弱い。現状は、料理研修や講演会を学校で年に1、2回行っている程度である。
3	教員の組織体制を整備しているか	3	同じ教科・科目を指導している教員間で連携を取って、指導に差が出ない体制を取っているが、授業内容や指導方法の改善に向けた組織的な取り組みに課題が残っている。

基準4 学修成果

点検中項目【4-13】就職率

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	就職率の向上が図られているか	4	就職希望者で学校の支援を求める学生の就職内定率は100%を達成している。合同会社説明会を学校が企画・実施している。生徒と会社のミスマッチを防ぐことも行っている。

点検中項目【4-14】資格・免許の取得率

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	資格・免許取得率の向上が図られているか	2	合格実績や合格率を全国水準と比較して検討し、今までの取り組みについて見直しを図って合格実績を上げていく。

点検中項目【4-15】卒業生の社会的評価

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	卒業生の社会的評価を把握しているか	2	卒業生の実態を把握した事について記録を残してこなかった。就職先の企業、施設等を訪問し様子を聞いてきたがそれを記録しなかったため、定着率や評価も漠然としたものとなっている。今後はきちんと記録に残していく。

## 基準5 学生支援

### 点検中項目【5-16】就職等進路

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4	広報部と担任が協力して生徒の要望にあった就職指導を行っている。また、調理師を翌年採用予定のある会社を一堂に集めて合同会社説明会を学校が企画実施している。面談も三者で行うなどきめ細かな指導をしている。

### 点検中項目【5-17】中途退学への対応

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	退学率の低減が図られているか	4	退学、休学等を希望する学生には担任と教頭が面談を行い、他の教員と連携を図っている。

### 点検中項目【5-18】学生相談

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学生相談に関する体制を整備しているか	2	専任のカウンセラーは配置していないが、カウンセリングマインドやスキルに関する研修を受けた者が担任と一緒に相談にのって対応している。
2	留学生に対する相談体制を整備しているか	2	人数は多くないが毎年一人くらい留学生がいるので、担任を中心として困ったことのサポートをしている。

### 点検中項目【5-19】学生生活

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	2	経済的支援を必要とする学生には、日本学生支援機構の奨学金の紹介や日本政策金融公庫による教育ローンの紹介など行っている。本校独自の奨学金制度はない。
2	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3	定期的に学生全員の健康診断を行っている。また、怪我をしたり具合が悪い場合、学校の近くにある校医に対応をお願いしている。
3	学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか	4	学生寮は設置してあるが数が少ないので民間のアパートを使用する学生がほとんどである。
4	課外活動に対する支援体制を整備しているか	3	学生のほとんどがアルバイトをしており、授業が終わるとバイト先へ直行している現状なので、クラブ活動は活発でない。しかし、大会へ参加する際の支援は補助金を交付するなど手厚く指導している。

### 点検中項目【5-20】保護者との連携

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	保護者との連携体制を構築しているか	2	入学式には保護者に向けて学校の教育活動の説明をし、担任から緊急連絡が取れる体制を築き協力を要請している。必要に応じて担任が家庭と連絡を取り合っている。

点検中項目【5-21】卒業生・社会人

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	卒業生への支援体制を整備しているか	2	まだ同窓会が組織されていないので、組織としての活動はない。しかし、卒業生が再就職を希望して学校に斡旋依頼があったときは広報部が指導に当たっている。卒業生との連携をしっかりと取っていくことが今後の課題である。
2	産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	1	卒業後に調理師としての技能を高める講習会等を行っている。今後の課題である。
3	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	2	働きながら学習できるように夜間部の開設も検討したがニーズがなかったため、夜間部は未だに開講していない。

基準6 教育環境

点検中項目【6-22】施設・設備等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育上の必要性に十分対応した施設・設備教育用具等を整備しているか	3	施設・設備・教育用具等は設置基準、関係法令に適合し揃っている。新校舎が完成し今まで以上に使い勝手の良い実習室となったので、備品の充実をしっかりと行っていく。

点検中項目【6-23】学外学修・インターンシップ等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	4	校外実習に協力してくれる企業、受け入れ先の開発を広報部が毎年新規開拓しており、従来行っている企業と合わせて生徒が希望する分野で校外実習ができています。

点検中項目【6-24】施設・設備等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	防災に対する組織体制を整備しているか	4	学校防災に関する計画や消防計画などを立て、避難訓練や救命訓練等を行っている。しかし、大規模災害が発生した場合の非常食や毛布の備蓄をしていない。今後の検討課題である。
2	学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	2	授業中に発生した事故対応マニュアルを作成していないが、現状は、怪我などの事故が起きると応急処置を施し、校医に連れていか救急病院に搬送するなど適切な対応をしている。

基準7 学生の募集活動と受入

点検中項目【7-25】学生募集活動

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	3	各高校へ学校案内パンフレットを持参し、年に数回訪問して説明したり、学校説明会があればそれに参加し情報提供している。また、ホームページに資料を掲載したり、オープンキャンパスでも情報提供している。
2	学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	4	山梨県専修学校各種学校協会のガイドラインを遵守し、入学願書の受付や試験日等を守って行っている。

点検中項目【7-26】入学選考

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4	選考基準のマニュアルを作成しており、合否判定基準も作成し、例年それを適切に運用し、公正に判定している。
2	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	2	学科ごとに受験合格者のデータを蓄積し、管理保存している。そのデータを授業改善には使用していないので、今後の課題である。

点検中項目【7-27】学納金

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4	学費納入者の経済的負担も十分考慮し妥当な学納金に算定している。
2	入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか	4	入学辞退者などは文科省の通知の趣旨に基づき適切に処理している。

基準8 財務

点検中項目【8-28】財務基盤

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	2	収支バランスのとれた財務運営を行っており、負債は返済可能な範囲となっている。
2	学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	2	毎年度財務分析を行い、主要な財務数値及び財務比率を把握している。多くの項目が適切な数値であるが、人件費比率は低めの数値となっている。財務分析について細かいところまで全職員に周知されていないので低い評価となっている。

点検中項目【8-29】予算・収支計画

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	2	毎年度事業計画を策定し、予算編成を行っており、理事会の承認を得ている。
2	予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	2	予算管理責任者が適正に執行管理を行っている。

点検中項目【8-30】監査

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	私立学校法及び寄付行為に基づき、適切に監査を実施しているか	3	監事監査を毎年度計画的に実施している。

点検中項目【8-31】財務情報の公開

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	3	情報公開規定を整備し、適切に運用している。また、ホームページ上で財務情報も公開している。

## 基準9 法令等の遵守

### 点検中項目【9-32】関係法令、設置基準の遵守

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	3	全ての法令を遵守するとともに、様々な法令に準拠して運営を行っている。法令等に変更があった場合、迅速な対応で規則等の変更と教職員、学生にも周知徹底を図っている。

### 点検中項目【9-33】個人情報保護

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	2	特定個人情報保護規定を平成27年12月1日に制定し、特定個人情報安全管理細則を制定し、管理、取扱いに細心の注意を払っている。また、ファイヤーウォール等のセキュリティ対策を取っている。規程の見直しも適宜行っていく。

### 点検中項目【9-34】学校評価

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4	平成26年4月1日より学校評価実施規程を制定し、それに基づき自己評価委員会を設置し、体制も整い毎年6月には自己評価を行っている。
2	自己評価結果を公表しているか	4	自己評価結果については学校関係者委員会に報告し、その後、ホームページ上で一般に公開している。
3	学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	3	学校評価実施規程により学校関係者評価委員会を平成26年に設置した。自己評価の結果と学校からの説明を聞いた上で、関係者による評価を行っている。
4	学校関係者評価結果を公表しているか	4	学校関係者評価委員会で頂いた意見や評価をホームページに公開している。自己評価の結果が出てから学校関係者委員会を開くので、公表は早くても10月過ぎとなる。
5	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	4	HPでの公開の他に、生徒の家庭に日頃の様子を記した「たより」を年に数回送付している。

## 基準10 社会貢献・地域貢献

### 点検中項目【10-36】社会貢献・地域貢献

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2	高校の家庭科の先生方による授業研究の研修会に施設を提供したり、地域住民の料理の講習会に施設及び講師の提供をするなど地域社会に貢献している。
2	国際交流に取り組んでいるか	1	留学生が毎年一人くらいあるので、今後の課題である。

### 点検中項目【10-37】ボランティア活動

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3	調理師の卵である学生が街のイベントや催しに参加し、料理の提供をボランティアで行い、イベントの成功に貢献している。学校もそれを奨励、応援している。